平成24年度年間授業計画(シラバス)

第1学年-算数

4 ・こえにだしていおう!!						
4	月					
- なんぱんめ - なんぱんめ - いくつといくつ ふえるといくつ - あわせていくつ ふえるといくつ - あわせていくつ ふえるといくつ - のこりはいくつ ちがいはいくつ - 10よりおおきいかず - なんじ なんじはん - はなはなんこさいたかな - どちらがながい - さららがながい - 3つのかずのけいさん - どちらがおおい - たしぎん - かたちあそび - いきさん - ひきさん - どもらがひろい - ともがいろい - ともがいろい - ともがいろい - このよりおおきいかず - なんじなんぶん - としまがけった人 - できん・ ・ ・ できん・ ・ ・ できん・ ・ ・ できん・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1				算数の学習に興味や関心をもち、意欲的に取り組み、学んだ	
1	"				ここと進んで用いようとする。	
	5	・なんばんめ			学んだことを生かしながら、具体物を用いた活動を通して、数と数との関係を見つけたり、たし算・ひき算の計算の仕方を考	
・あわせていくつ ふえるといくつ ・のこりはいくつ ちがいはいくつ ・10よりおおきいかず ・なんじ なんじはん ・はなはなんこさいたかな ・どちらがながい ・3つのかずのけいさん ・どちらがおおい ・たしざん ・かたちあそび ・ひきざん ・どわらがひろい 2 2 20よりおおきいかず ・なんじなんぶん ・じルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピランド ・ でおんが必めの概念や計算の仕方が実際を改多した。 ・ であるでは ・ であるでは ・ であるでは ・ であるでは ・ であるでは ・ できなん ・ できる・ ・ できながいるい ・ できながしない ・ できながながり ・ できながら数の概念をでは、 できながらないなん ・ ・ できながら数の概念では、 できながらないできた。 ・ できながら数の概念では、 できながらないできた。 ・ できながら数の概念では、 できながらないできた。 ・ できながら数の概念では、 できながらない。 ・ できながら数の概念では、 できながない。 ・ できながらないできた。 ・ できまなが、 できまなどでは、 できまなどでは、 できながない。 ・ できまなが、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなが、 できまなが、 できまなが、 できまなが、 できまなどでは、 できまなが、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなどでは、 できまなどのできまなが、 できまなどでは、 できまない できまない できまななどでは、 できまない できまなどでは、 できまない できない できまない できない できまない できない できない できない できない できない できない できない でき		・いくつといくつ				
****		・あわせていくつ ふえるといくつ				
・10よりおおきいかず	6	・のこりはいくつ ちがいはいくつ				
・なんじ なんじはん ・はなはなんこさいたかな ・どちらがながい ・3つのかずのけいさん ・どちらがおおい ・たしざん ・ひきさん ・ひきざん ・じかきがひろい 10 ・20よりおおきいかず ・どちらがひろい 12 ・20よりおおきいかず ・がんしなんぶん ・じルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちろう ・がたつべら ・がたがら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 ・おんじなんぶん ・じれるのふくしゆう 本間授業時数 136 ○ ブロックやおはじきなどを使った様件活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 ・ジカながら数の概念や計算のとしたり、検索したし、反復練習をきせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や回形についての感覚を豊かにする。 ・ のきなの数について、その表しか言葉の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をきせる。 ○ 今の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量の回形についての感覚を豊かにする。 ・ のきなの間心・意欲・駆度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ・ つきな方法・(家庭学習) ・ 文書方法・「家庭学習」を発表で記念・特に、たし集・心き楽の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ・ 家庭学習の習慣化を図る。特に、たし集・心き楽の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ・ 家庭学習の習慣化を図る。特に、たし集・心き楽の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ・ 家庭学習の習慣化を図る。特に、たし集・心き楽の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ・ 家庭学習の習慣化を図る。特に、たし集・心き楽の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ・ 家庭学習の習慣化を図る。特に、たし集・心き楽の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ・ 家庭学習の習慣化を図る。特に、たし集・心き楽の定着のために、計算カードを用いて毎日面に出しながら反復練録		・10よりおおきいかず				
7 ・はなはなんこさいたかな ・どちらがながい ・3つのかずのけいさん ・どちらがおおい ・だちらがおおい ・だちらがおおい ・たしざん ・ひきざん ・ひきさん ・どんなけいさんになるのかな ・どちらがひろい 11 ・20よりおおきいかず ・なんじなんぶん ・じルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 「対象での関心できる。 ・ できる。 ・ できるがいるい 13 ・ では、 できるがいるい 14 ・ できるがいるい 15 ・ できるがいるい 16 ・ できるがいるい 17 ・ できるがいるい 17 ・ できるがいるい 18 ・ できるがいるい 18 ・ できるがいるい 19 ・ できるがいるい 10 ・ できるがいるい 11 ・ できるがいるい 11 ・ できるがいるい 11 ・ できるがいるい 12 ・ できるがいるい 13 ・ できるがいるが、 数えたりする活動を通して、 変えから変数を通して、 変しみながら数の燃念や計算の仕がが理解できるようにする。		・なんじ なんじはん			たし算・ひき算の計算が確実にでき、それを使うことができ、	
*3つのかずのけいさん	7	・はなはなんこさいたかな				
・3つのかずのけいさん 味を理解するとができるともに、数量や図形についての 理解の基礎となる感覚を豊かにする。		・どちらがながい				
・どちらがおおい ・たしざん ・ひきざん ・ひらさん ・どんなけいさんになるのかな ・どちらがひろい 12 ・20よりおおきいかず ・なんじなんぷん ・ビルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゅう 年間授業時数 136 「クブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、頼をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながし数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 「ク たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について 「	9	・3つのかずのけいさん				
10 ・かたちあそび ・ひきざん ・どんなけいさんになるのかな ・どちらがひろい 12 ・20よりおおきいかず ・なんじなんぶん ・ビルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 ○ プロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 授業の工夫 ○ たし算・ひき葉の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 学習方法 (家庭学習) 学習方法 (家庭学習)		・どちらがおおい				
・かたちあそひ ・ひきざん ・どんなけいさんになるのかな ・どもらがひろい 12 ・20よりおおきいかず ・なんじなんぶん ・ビルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 ○ ブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 ○ たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、ブリントやノート・単元ごとのテストで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、ブリントやノート・単元ごとのテストで評価する。 ・ 常名方の書間計算などの確実な定着を図るとともに、実度学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習・・ 実度学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習・・ 実施学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習・・ 実施学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		・たしざん				
20よりおおきいかず	10	・かたちあそび				
・どわなけいさんになるのかな ・どちらがひろい 1 ・20よりおおきいかず ・なんじなんぷん ・ビルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 ○ ブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 授業の工夫 ○ たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、ブリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、ブリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、ブリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 ○ 常元方法 表度学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習・ な度学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習		•ひきざん				
*20よりおおきいかず	11	 ・どんなけいさんになるのかな				
- 20よりおおきいかず - なんじなんぷん - じルをつくろう - ずをつかってかんがえよう - かたちづくり - けいさんピラミッド - 1ねんのふくしゆう 年間授業時数 - 136 〇 ブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。						
・ボルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 「フロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 「受業の工夫」 「たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 「身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 「評価について」 「算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 「考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 「考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 「今宵方法」 「家庭学習は計算ドリルやブリントを中心に、ほぼ毎日出し、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習・サス	12					
・だんじなんぶん ・ビルをつくろう ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 「フロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 「授業の工夫」 「たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 「身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 「評価について」 「算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。」 「考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。」 「今電方法(家庭学習)「今家庭学習は計算ドリルやプリントを中心に、ほぼ毎日出し、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習		・20よりおおきいかず				
2 ・ずをつかってかんがえよう ・かたちづくり ・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゅう 年間授業時数 136 ○ ブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 授業の工夫 ○ たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 ○ 家庭学習は計算ドリルやプリントを中心に、ほぼ毎日出し、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習・サスプ	1	・なんじなんぷん				
・かたちづくり ・けいさんピラミッド 3 ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 ○ ブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 授業の工夫 ○ たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 ○ 常庭学習は計算ドリルやプリントを中心に、ほぼ毎日出し、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習		・ビルをつくろう				
・けいさんピラミッド ・1ねんのふくしゆう 年間授業時数 136 ○ ブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 ○ たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 学習方法 (家庭学習) ○ 家庭学習は計算ドリルやブリントを中心に、ほぼ毎日出し、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習	2	· -				
3 ・1ねんのふくしゅう 年間授業時数 136 ○ ブロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 ○ たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 ○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 ○ 常方法 (家庭学習) ○ 家庭学習は計算ドリルやブリントを中心に、ほぼ毎日出し、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習						
□ プロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 □ 沙田・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 □ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 □ 評価について □ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 □ オス方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 □ マロカントで記憶には、学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習	3	_				
□ プロックやおはじきなどを使った操作活動を取り入れ、まるで囲んだり、線をつないだり、数えたりする活動を通して、楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 □ 沙田・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 □ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 □ 評価について □ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 □ オス方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 □ マロカントで記憶には、学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習			A			
楽しみながら数の概念や計算の仕方が理解できるようにする。 授業の工夫 たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 学習方法 (家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習					+7~~ (1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	
○ 身の回りにある物を比べたり、観察したり、仲間わけをしたりする活動を通して、数量や図形についての感覚を豊かにする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 学習方法 (家庭学習) ○ 家庭学習は計算ドリルやブリントを中心に、ほぼ毎日出し、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習						
にする。 評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 学習方法 (家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ***********************************	授業	(の工夫	〇 たし算・ひき算の計算など、基礎的・基本的な学習内容の定着のために、反復練習をさせる。			
評価について ○ 算数への関心・意欲・態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。 ○ 考え方や表現・処理、知識・理解については、プリントやノート、単元ごとのテストで評価する。 学習方法 (家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習 ***********************************						
学習方法 (家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の計算などの確実な定着を図るとともに、 家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習	評価について		○ 算数への関心·意欲·態度は、学習中の活動の様子や発表などで評価する。			
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
	(家庭学習)		家庭学習の習慣化を図る。特に、たし算・ひき算の定着のために、計算カードを用いて毎日声に出しながら反復練習			